

SCIENCE

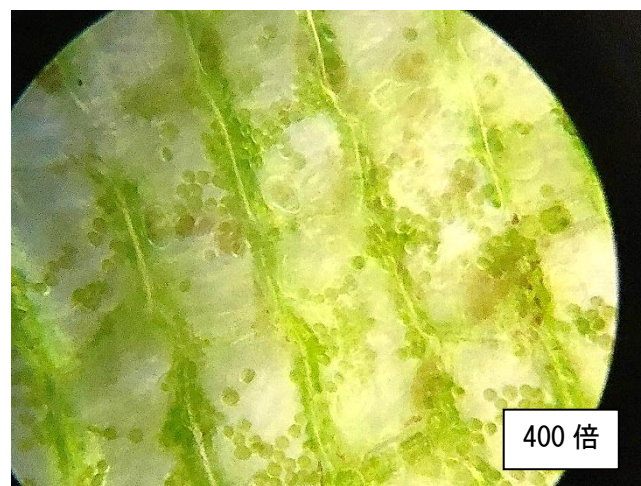
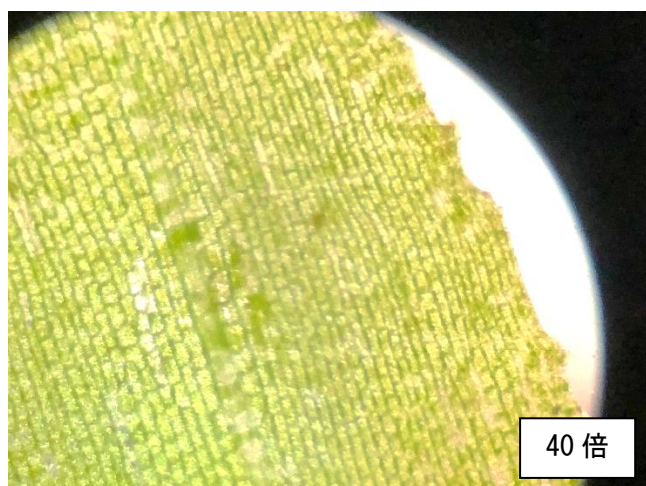
大阪市立東中学校35期生

令和2年7月31日発行

第9号

期末テストが終わり、理科の授業は新しい単元に入りました。これまでは植物を分類し、その特徴について説明できるように学んでいましたが、先週からは動物の分類をしています。皆さん授業中にも「知ってる!」「分かる!」と声をあげていて、動物についてすでにたくさんの知識を持っているようですね。夏季休業では、そのような皆さんの知識を周りの人に存分に伝達してもらえるようなレポートを用意しています。楽しみにしてください。

さて、下の写真はオオカナダモを40倍で見たときと、400倍で見たときのものです。



振り返りシートには「(気孔の動画を見て) 小さいのに頑張って呼吸してるんだと分かった。」「植物も生きてるんだなと思った。」「孔辺細胞がかわいい」と書いてある人がいました。また、コケ植物について学習した時も、雨が降ってコケたちが一生懸命に子孫を残す動きをしていることをはじめて知りましたね。目に見えないミクロの世界で、知らないことがたくさん起こっていると気づきました。身の回りの現象について、これまで気にしていなかったことが、ちょっとずつ気になるようになった人もいないのでしょうか。そのような気づきを通して、少しずつ、理科の楽しさが伝わっていると嬉しいです。

